D01409801C

ESOTERIC

TA-9D

Tonearm

取扱説明書

目　次

エソテリック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

エソテリック製品は、最良の音質で末永くお使いいただくために、一台一台を厳しい品質管理のもとに製造しております。最良のコンディションでお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに保証書と一緒に大切に保管してください。

末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

1. 梱包内容 4
2. 取り扱い上の注意 4
3. 各部の名称・寸法図 5
4. 取付方法 6
5. 仕様 9

ESOTERIC およびエソテリックは、ティアック株式会社の登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

1. 梱包内容

付属品の確認

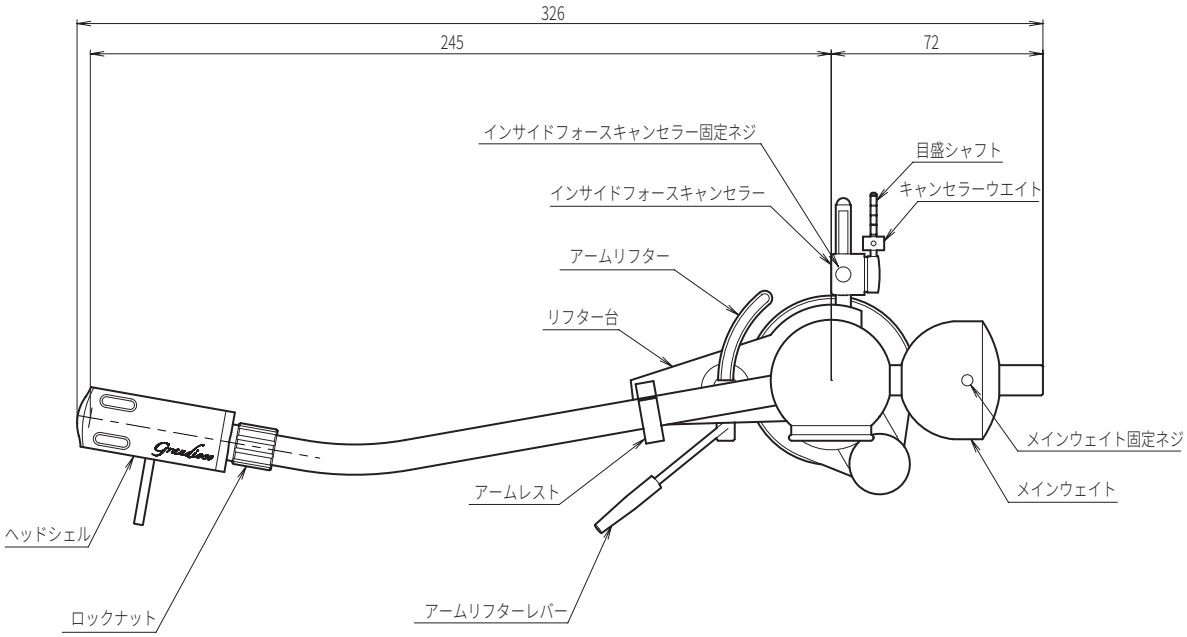
万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社 AV お客様相談室 (10 ページに記載) にご連絡ください。

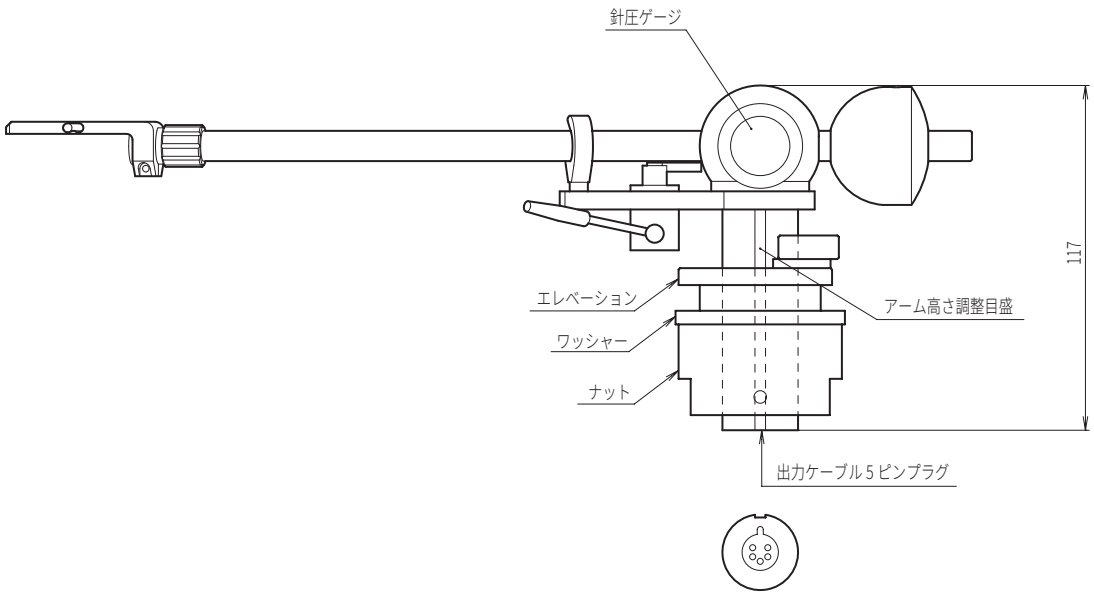
アーム本体 × 1
メインウェイト × 1
ヘッドシェル × 1
VTA エレベーション × 1
エレベーションナット締付レンチ × 2
カートリッジ取付ネジ M2.6 × 7mm × 2、
M2.6 × 10mm × 2
カートリッジ取付ナット × 2
六角レンチ M2/M2.6/M3/M4 ×各 1
針圧測定データ × 1

2. 取り扱い上の注意

トーンアームを扱うときは、リフター台部分を持ってください。
球体部分、回転部分は軸受に負担がかかるので持たないでください。

3. 各部の名称・寸法図

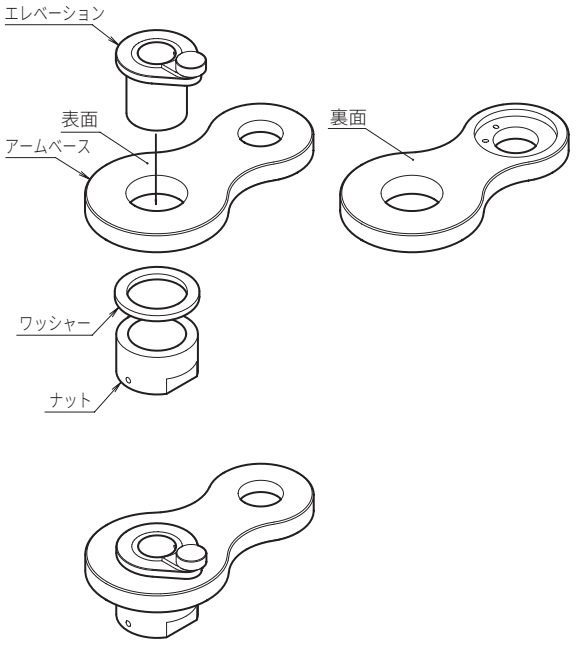

326
245
72
インサイドフォースキャンセラー固定ネジ
目盛シャフト
インサイドフォースキャンセラー
キャンセラーウエイト
アームリフター
リフター台
メインウェイト固定ネジ
メインウェイト
アームレスト
ヘッドシェル
ロックナット
アームリフターレバー


針圧ゲージ
117
エレベーション
アーム高さ調整目盛
ワッシャー
ナット
出力ケーブル 5 ピンプラグ

4. 取付方法

1 アームベースに VTA エレベーションを取り付ける。

エレベーションからナットとワッシャーを外し、アームベースの穴に差し込んでワッシャーとナットで仮止めする。

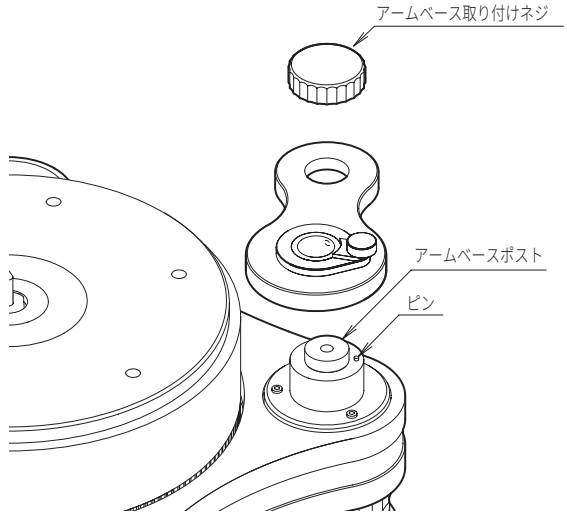


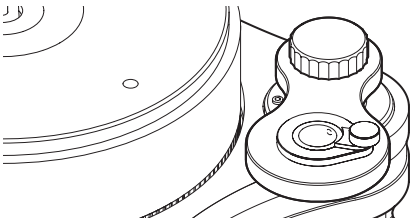
注意

アームベースには裏表があります。表面からエレベーションを差し込んで取り付けてください。

2 アームベースを取り付ける。

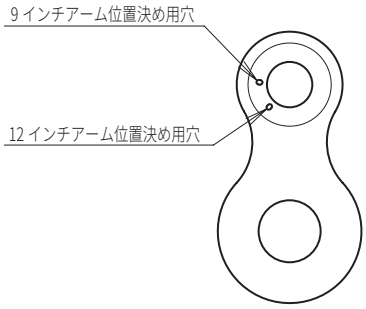
アームベース裏面にある位置決め穴を Grandioso T1 本体のアームベースポストのピンに合わせてセットする。





注意

- アームベースの位置決め穴は 2 つあります。アームの長さによって合わせる穴を選択してください。



本アームは 9 インチです。

- 正しくセットされると、アームベースとアームベースポストの上面がほぼ同じ高さになります。アームベースとアームベースポストに大きな段差がある場合は、位置決め穴とピンが合っていない可能性がありますので、アームベースをセットし直してください。

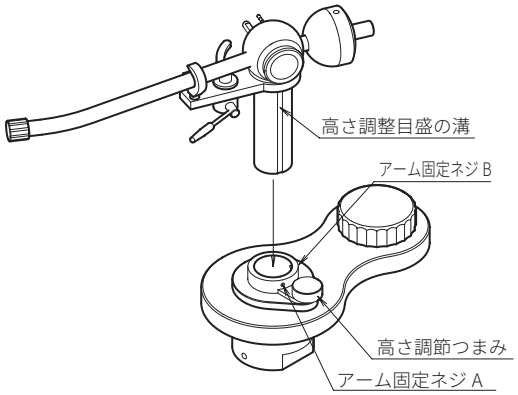
3 アームベース取り付けネジを締めてアームベースを固定する。

注意

固定後にアームベースにガタつきがないことを確認してください。

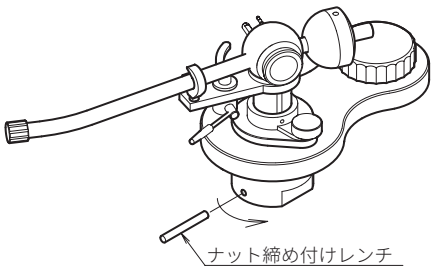
4 VTA エレベーションにトーンアームを取り付ける。

- VTA エレベーションの高さ調整つまみを回してエレベーションをいっぱいに上げ、アーム固定用の 2 本のネジを緩める。
- アームの高さ調整目盛の溝とアーム固定ネジ A の位置を合わせてアームをエレベーションに差し込み、アームが落下しない程度にアーム固定ネジで仮止めする。



5 トーンアームの取付角度調整をして VTA エレベーションを固定する。

- アームをアームレストから外してレコードの最内周に移動させたときに、アームがアームリフターから脱落しない位置にアーム全体を VTA エレベーションごと回転させる。
- 付属のナット締付レンチをナット側面の穴に差し込みしっかり締める。



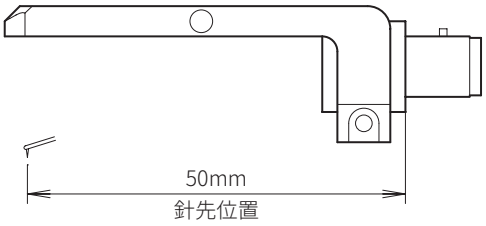
6 出力コードを接続する。

アーム下部にある 5 ピンプラグの溝に出力コードのガイドピンを合わせて奥まで差し込む。

ガイドピンのないコネクターで差し込みにくい場合は、一度アームベース取り付けネジを緩め、アームベースを Grandioso T1 本体から外してコードを接続し、再度アームベースを本体に固定してください。

- フォノケーブル別売。5pin DIN ストレートプラグ仕様のフォノケーブルを別途お求めください。

7 ヘッドシェルにカートリッジを取り付ける。



- 針先位置が図の寸法になるようにヘッドシェルにカートリッジを取り付ける。
  ヘッドシェルの側面とカートリッジが平行になるように取り付けてください。

注意

カートリッジ取付ネジは非磁性体のものを使用してください。磁性を持ったネジを使用すると、ネジがマグネットに吸い寄せられて針を痛める恐れがあります。

- ヘッドシェルのシェルリード線の端子をカートリッジのピンに接続する。
  シェルリード線の信号名と色は次の通りです。
  左チャンネル +: 白、左チャンネルー : 青、
  右チャンネル +: 赤、右チャンネルー : 緑

8 ヘッドシェルを取り付ける。

トーンアームの先端にヘッドシェルを差し込み、ロックナットを回して固定する。

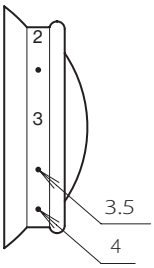
9 アームの水平バランス調整をする。

- 針圧ゲージを「0」に合わせる。
- メインウェイト固定ネジを緩める。
- 針先保護カバーを外して、アームレストからアームを外す。
- メインウェイトを前後に移動させて、アームが水平よりカートリッジ側に少し傾く位置に調整し、メインウェイトの固定ネジを締める。

4. 取付方法（続き）

10 針圧を印加する。

針圧ゲージを回転させて針圧を加えます。目盛に刻まれた値が針先に印加されます。
5g までの針圧印加が可能です。クリックストップは 0.25g ステップですが、クリックストップの中間でも針圧は印加されます。



1 ～ 3g：数字で表示（誤差± 0.1g）
3 ～ 5g：[•] で表示（誤差± 0.2g）

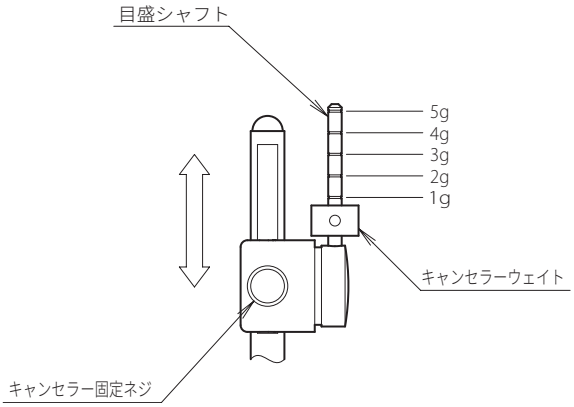
11 アームの高さを調整する。

針先をレコード盤面に降ろし、レコード盤面とアームが平行になるようにアームの高さを調整してアーム固定用の 2 本のネジを締める。調整範囲が 10mm 以内であれば、エレベーションの高さ調整つまみで高さの調整ができます。10mm 以上の高さの変更は、アームをエレベーションに固定する高さを変えてください。
エレベーションの高さ調整つまみでの高さ調整は、レコード演奏中でも可能です。

注意

- アーム固定ネジは、強く締めすぎないでください。エレベーションの動きを悪くしてしまうことがあります。
- エレベーションが可動範囲内で高さ調整つまみが回せなくなった場合、無理にそれ以上回さないでください。

12 インサイドフォースキャンセラーを調整する。



アーム本体に取り付けられたテコ付きのウェイトは、インサイドフォース（レコードの回転で生じる、アームが内側に引き込まれる力）を打ち消すためのものです。

- キャンセラー固定ネジをゆるめ、目盛シャフトを外側に倒します。キャンセラーをスライドさせ、針先がレコード外周の溝に入るところで目盛シャフトが動作する位置に調整して固定ネジを締めてください。
- 図を参考に、針圧に合わせてウェイトの位置を調整してください。

インサイドフォースキャンセラーを使わないときは、目盛シャフトを内側に倒してご使用ください。

5. 仕様

形式	ダイナミックバランス型
全長	326mm
実効長	245mm
軸受中心からスピンドル中心まで	230mm
オーバーハング	15 ± 2mm
トラッキングエラー	+2°〜 1° 21′
針圧印加範囲	0 〜 5g（0.25g ステップ）
VTA エレベーション移動範囲	0 〜 10mm
カートリッジ / シェルバランス範囲	6 〜 38.5g
ヘッドシェル自重	16.45g

ティアック株式会社
〒 206-8530　東京都多摩市落合 1-47
https://www.esoteric.jp/jp/
ESOTERIC ウェブサイト ▶

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

AVお客様相談室　〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

042-356-9235　携帯電話、IP 電話をご利用の場合

0570-000-701　ナビダイヤル　固定電話をご利用の場合

FAX：042-356-9242

受付時間は、10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 です。
（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

故障・修理や保守についてのお問い合わせ

ティアック修理センター　〒358-0026　埼玉県入間市小谷田858

04-2901-1033　携帯電話、IP 電話をご利用の場合

0570-000-501　ナビダイヤル　固定電話をご利用の場合

FAX：04-2901-1036

受付時間は、9:30 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 です。
（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

● 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ESOTERIC

ティアック株式会社

0324 MA-3551C